

各 位

きらぼしキャピタル株式会社

「KCP エクイティアシスト1号投資事業有限責任組合」の増額について

当社（代表取締役社長 陣内 伸夫）は、当社が運営し、当社親会社の株式会社きらぼし銀行（頭取 渡邊 壽信、以下「きらぼし銀行」といいます。）が出資するマイノリティ出資エクイティファンド「KCP エクイティアシスト1号投資事業有限責任組合」（以下、「本ファンド」といいます。）を通じて、主に成長期・成熟期の中小企業等のお客さまに対する投資を通じて経営をサポートしております。

こうした中、2021年6月の本ファンド組成以来、幅広い資金ニーズに対応し、本ファンドを通じたエクイティ投資案件への取組みが順調に推移したことから、以下のとおり、ファンド総額を30.1億円から80.3億円に増額しましたのでお知らせいたします。

当社グループは、今後もグループのシナジー効果を発揮し、お客さまのあらゆるライフステージにおける経営課題の解決に取り組むとともに、お客さまの新しい価値を創造する“東京発プラットフォーム”（※）を目指し、地域経済と地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

※東京発プラットフォーム

東京都をはじめとした行政や羽田空港などの社会インフラ、またエンタメやスポーツ分野等の企業と連携し、ハブ機能を発揮することで、お客さまの新しい価値創造や社会課題解決に貢献する地域コーディネーター。

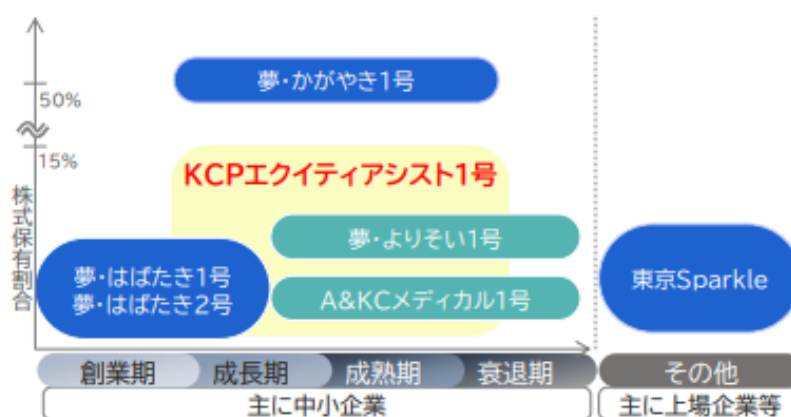
【本ファンドの概要】（増額後）

名 称	KCP エクイティアシスト1号投資事業有限責任組合		
設 立 日	2021年6月10日		
ファンド総額	80億3,000万円	（当初30億1,000万円）	
有限責任組合員(LP)	きらぼし銀行	80億円出資	（当初30億円）
無限責任組合員(GP)	きらぼしキャピタル	3,000万円出資	（当初1,000万円）
存続期間	10年間（最長2年間の延長可能）		
投資方針	マイノリティでのエクイティ出資を通じ、主に成長期・成熟期の中小企業等に対し、株式散逸等への課題解決、成長戦略に向けた円滑なM&AプロセスやPMI推進支援、コロナ禍での経営環境悪化からの事業再構築等幅広いソリューション提供することを目的としています。		

<参考>

■きらぼしキャピタルの運営ファンド

運営ファンド			
名称	概要	ファンド総額	設立
夢・かがやき1号	バイアウト投資	26億円	18年11月
夢・はばたき1号	グロースキャピタル投資	20億円	19年 3月
夢・よりそい1号	メザニンファイナンス	125億円	20年 8月
東京Sparkle	エンゲージメント投資	100億円	20年11月
A&KCメディカル1号	メディカルファンド	30億円	21年 3月
KCPエクイティアシスト1号	エクイティ出資(マイノリティ)	80億円	21年 6月
夢・はばたき2号	グロースキャピタル投資	40億円	23年 2月
		計421億円	



以 上